

02 目次・特集「平成30年度当初予算」

08 トップニュース
第28回南方熊楠賞／4月1日から市役所の行政機構が一部変わります ほか

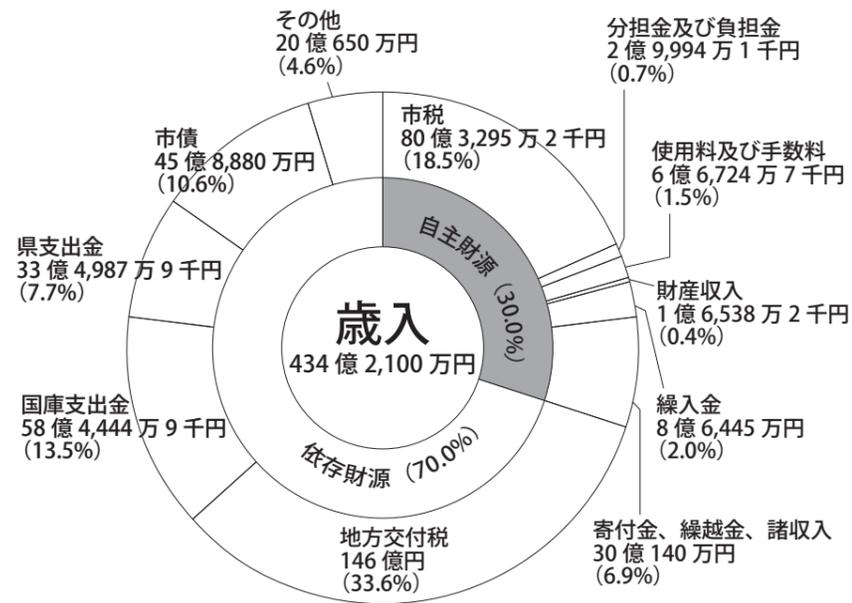
14 情報ボックス
わかわか教室の参加者を募集します／街なかポケットパークがオープンします ほか

20 相談日程等

22 みんなの広場

26 みんなの彩時記
龍神の夜を照らす明かりと響く歌声／スポーツを通して地元との交流を ほか

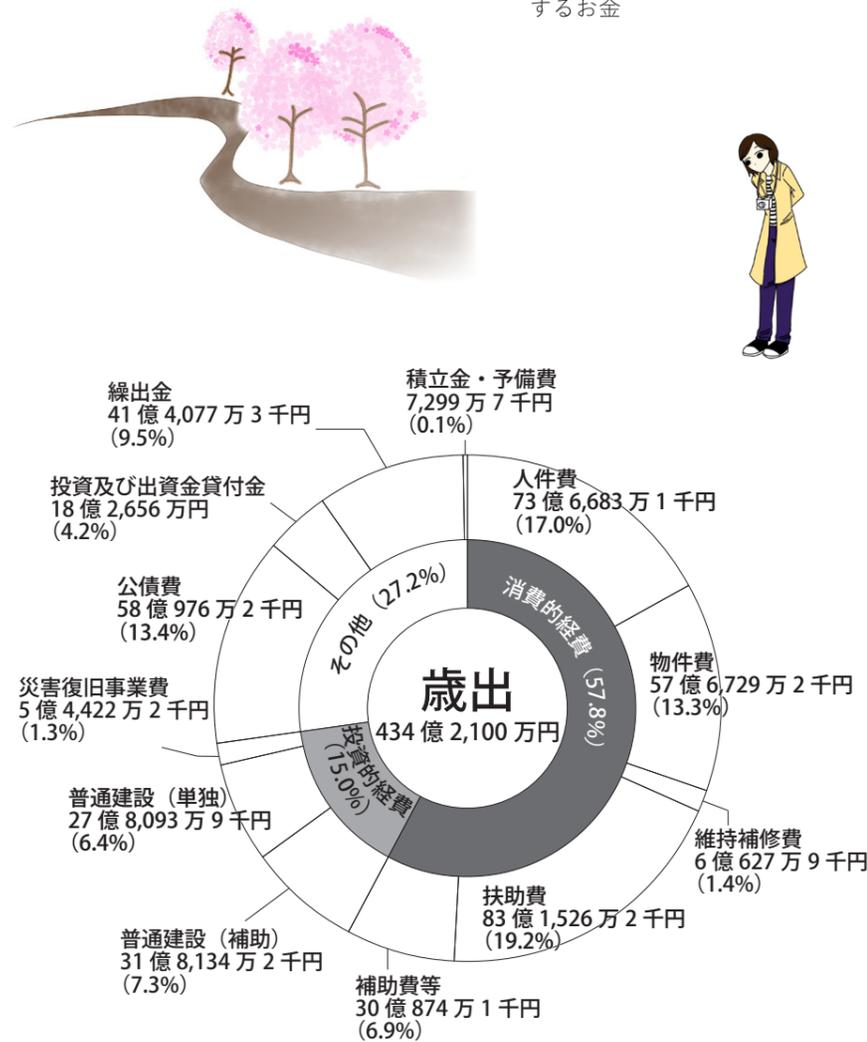
一般会計



自主財源…市が自主的に収入可能なお金
依存財源…国や県から交付又は割り当てられるお金や借入金
市税…市民福祉向上を目的に行う事業経費を賄うため、市民の皆さんから納めていただくお金
分担金及び負担金…保育所等の利用者に負担してもらうお金
使用料及び手数料…施設の使用や特定のサービスに対して負担してもらうお金
財産収入…市の財産の貸付けや運用による収入
繰入金…会計間相互の資金運用や基金を取り崩したお金
地方交付税…所得税等の国税を一定割合で交付されるお金
国庫支出金・県支出金…学校建築や道路整備、老人医療等に対し、国や県から支出されるお金
市債…学校建築や道路整備等、一時的に多くのお金が必要となる事業のために長期間にわたり借入れるお金

特集 平成30年度
当初予算

消費的経費…後に形が残らない性質の経費
投資的経費…後に形が残る性質の経費
人件費…職員等に支払われる経費
物件費…市役所内の事務用品や施設の維持管理のための委託費用など
維持補修費…公共用施設等の維持・修繕費
扶助費…児童・高齢者の方等、福祉向上のための経費
補助費等…個人又は団体に対する負担金補助や建物の火災保険料など
普通建設事業費…道路や建物などの建設事業費
災害復旧事業費…災害で被害を受けた施設等の復旧費
公債費…国や県、銀行から借りたお金・利子の返済金
投資及び出資金貸付金…投資又は出資に係る経費など
繰出金…一般会計と特別会計の間で支出される経費
積立金…基金の利息等の積立金
予備費…突発的な事態に備えての予備的な経費



昨年、今後10年間におけるまちづくりの基本指針として、「人と地域が輝き、未来へつながるまち田辺」を将来像とした「第2次田辺市総合計画」を策定しました。この「第2次田辺市総合計画」は、これまで重点的に取り組んできた「価値創造プロジェクト」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「国土強靱化地域計画」を反映した、総合的かつ計画的な行政運営の指針です。本年度は、未来につながる大きな一歩となる、新庁舎の整備をはじめ、景観まちづくり刷新事業、武道館や斎場の建設など、大型プロジェクトを着実に進めるとともに、引き続き、本市の価値・魅力の向上、交流人口の拡大、防災対策・防災力の強化など、人と地域が輝き、未来へつながるまちづくりを推進してまいります。

問財政課 財政係
☎0739(26)9918

今月の表紙写真



今月の表紙は、三栖王子跡へ桜を撮影に来た姥妙昭子さんです。春は様々な花が咲きます。皆さんも、春を見付けに出掛けてみませんか？

紙面で使用するマーク等の説明

日…日付・期間	定員
時…時間	料…料金・費用
休…休館日	持…持ち物
場…場所	申…申込み・申請方法
集…集合	問…問合せ
内…内容	[消印]…消印有効
対…対象・参加資格等	[先着]…先着順

◇☎マークには、振替休日等も含まれます。
 ◇料金や申込み方法の記載のないものは、不要です。
 ◇市役所の開庁時間（申込み・問合せ等の受付を含む。）は、☎を除く日～金の8時30分～17時15分です。毎週☎は、市民課・保険課・税務課の一部窓口を19時まで延長しています。

発信・交流

本市の魅力を発信することで世界から人を引き付け、交流を推進します。

■シティプロモーション事業 (1,649万3千円)

首都圏を情報の発信拠点とすることにより、本市の認知度及びブランド力の向上を図るとともに、メディア等による取材機会の拡大や本市への来訪及び特産品購買への動機付けにつなげる。

■田辺まち歩き促進事業 [新規] (200万円)

市街地観光の中心スポットである闘雞神社周辺において、街なかウォークイベント等を実施し、市民や観光客の市街地への回遊促進を図る。

■熊野本宮大社創建二千五十年奉祝記念事業 (400万円)

本年に熊野本宮大社が御創建 2050 年を迎えることから、誘客の絶好の機会と捉え、年間を通じて実施する各種記念事業等の取組を支援し、交流人口の増大を図る。



闘雞神社

強靱化

市民・地域・行政がそれぞれの防災意識を高め、連携を図りながら、南海トラフ地震をはじめとする自然災害に備えます。

■津波避難計画(地区計画)の策定[新規] (800万円)

巨大地震による被害軽減を図るため、住民参加型のワークショップを開催し、地域の実情に応じた地区別の津波避難計画を策定する。

■津波避難タワー整備事業(2億1,923万6千円)

津波避難困難地域の解消対策として、津波避難タワーの整備に取り組む。

■新庁舎整備事業 (1,330万円)

津波想定浸水域に位置し、耐震基準を満たしていない現庁舎の移転整備に向けて取り組む。



津波避難タワー (完成予想)

暮らし充実

まちづくりの基礎・基盤となる取組として、未来へつなげる持続可能なまちづくりを支えます。

■防犯カメラ設置補助金 [新規] (400万円)

地域における自発的な防犯活動を支援するため、町内会等が行う防犯カメラの設置に対して補助を行う。

■小中学校空調設備整備事業[新規] (4,870万円)

児童生徒の学習環境等を整えるため、普通教室への空調設備の整備に取り組む。

■斎場建設事業 (3億4,419万6千円)

現斎場の老朽化に対応するため、現有敷地内への新斎場の建設に取り組む。

■三栖 67号線歩道整備事業 (6,215万9千円)

歩行者の安全を確保するため、歩道整備に取り組む。



防犯カメラ

人材育成

「未来へつなげる持続可能なまちづくり」を担う人材の育成を図ります。

■新規就業者の育成 [新規] (532万円)

◇新規就農者の育成支援 (360万円)

新規就農者の技術習得を支援するため、研修先農家の確保を行うとともに、就農希望者と研修先農家の結び付けを行う。また、国の支援施策の対象外となる45歳以上の方に対して補助を行う。

◇新規漁業就業者支援 (172万円)

漁業従事者の確保及び水産物の振興を図るため、新たに漁業を職業として市内に定住する方に対して補助を行う。

■たなべ未来創造塾 (337万2千円)

地域資源の活用によるビジネスモデルの創出と人材育成を目的として、「たなべ未来創造塾」を開講する。

■未来を担う子供育成事業 [新規] (150万円)

子供の健やかな成長と保護者の子育てを応援するため、7か月児健診又は11か月児相談日において、絵本及び木製玩具等を贈る。



新規漁業就業者支援



たなべ未来創造塾

価値向上

世界にも視野を広げ、これまでに築き上げてきた地域の価値を更に高めます。

■扇ヶ浜公園整備事業 (2億9,029万2千円)

扇ヶ浜公園に植芝盛平翁の顕彰施設を備え、緊急避難場所としての機能を付加した武道館を整備するとともに、老朽化に伴う公園の再整備を行う。

■景観まちづくり刷新事業(4億8,645万7千円)

世界遺産である闘雞神社を核とした景観整備と駅前空間の刷新に取り組む。

■小規模事業者持続化補助金 [新規] (600万円)

経営計画に基づき、小規模事業者が取り組む販路開拓や業務の効率化に対して補助を行う。

■林業成長産業化推進事業 (3,697万4千円)

地域の森林資源の循環利用を進め、林業の成長産業化を図るため、森林を核とした地域の活性化に取り組む。



新武道館 (完成予想)



林業資源



地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日から、消費税率が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、引上げ分の地方消費税収（地方消費税交付金を含む。）については、「消費税法第1条第2項に規定する経費その他社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策をいう。）に要する経費に充てるものとする。」と地方税法に明記されています。

この趣旨を踏まえ、本年度当初予算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当事業については、下表のとおりです。

【歳入】地方消費税交付金（うち社会保障財源化分） 5億4,030万円
 【歳出】社会保障施策に要する経費 144億8,391万2千円

区分	事業費	財源		主な事業	
		特定財源	一般財源		
			地方消費税交付金の社会保障財源分	その他	
社会福祉	94億3,277万1千円	62億5,150万円	2億2,761万6千円	29億5,365万5千円	生活保護扶助費
					障害者福祉扶助費
					施設型給付費負担金（保育所等運営費負担金）
					児童手当及び児童扶養手当
					母子生活支援施設措置費
					養護老人ホーム措置費
社会保険	35億4,688万5千円	6億5,197万8千円	2億712万7千円	26億8,778万円	国民健康保険事業特別会計繰出金
					介護保険特別会計繰出金
					後期高齢者医療特別会計繰出金
保健衛生	15億425万6千円	2,894万4千円	1億555万7千円	13億6,975万5千円	予防接種事業
					妊婦健診事業
					がん検診事業
合計	144億8,391万2千円	69億3,242万2千円	5億4,030万円	70億1,119万円	

※地方消費税交付金（社会保障財源分）は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分し充当しています。

特別会計及び企業会計

特別会計	金額	増減率(%)
国民健康保険事業	95億8,571万2千円	-24.3
（事業勘定）	95億5,990万8千円	-24.4
（直営診療施設勘定）	2,580万4千円	-0.2
後期高齢者医療	18億7,169万8千円	2.1
介護保険	90億7,029万6千円	1.0
分譲宅地造成事業	139万2千円	90.7
同和対策住宅資金等貸付事業	942万7千円	-4.3
農業集落排水事業	3億8,955万8千円	-0.3
林業集落排水事業	1,408万6千円	2.0
漁業集落排水事業	7,165万8千円	8.6
特定環境保全公共下水道事業	6,543万2千円	-0.5

戸別排水処理事業	612万6千円	1.1
診療所事業	3億5,100万5千円	-2.2
駐車場事業	3,488万3千円	-3.4
木材加工事業	2億3,521万円	26.7
四村川財産区	3,003万円	0.7
合計	217億3,651万3千円	-15.6

企業会計	金額	増減率(%)
水道事業	28億6,159万1千円	38.8

※特別会計・企業会計にある増減率は、平成29年度比です。



目的税が充てられる事業に要する経費

租税の中で、一定の政策目的を達成するために用途を限定して課税されるものを目的税といい、本市では、都市計画税と入湯税があります。

◎都市計画税

都市計画税は、都市計画法に基づいて行う都市計画事業等に要する費用に充てるための目的税です。

区分	事業費
都市計画事業	9億9,214万7千円
街路	1,038万2千円
公園	2億9,029万2千円
下水道	—
その他	6億9,147万3千円
地方債償還額	5億8,402万2千円
合計	15億7,616万9千円

財源内訳	金額
国・県支出金	1億4,896万7千円
地方債	3億790万円
負担金その他	3億5,660万円
都市計画税収入額	3億4,227万5千円
一般財源等	4億2,042万7千円

◎入湯税

入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興に要する費用に充てる目的税です。



区分	事業費
環境衛生施設の整備	1億972万5千円
鉱泉源の保護管理施設	—
消防施設等の整備	1億2,015万7千円
観光施設の整備	—
観光振興	6,126万7千円
合計	2億9,114万9千円

財源内訳	金額
国・県支出金	7,321万4千円
地方債	1億2,480万円
負担金その他	—
入湯税収入額	4,789万1千円
一般財源等	4,524万4千円

